

地域に 広めよう シニアの魅力

シルバーすみだ

第 183 号

(題字 山本亨墨田区長筆)



令和8年度定期総会開催

去る六月二十三日（火）曳舟文化センターにおいて令和八年度定期総会が開催されました。午後一時半、小田理事の司会により開会しました。

田中会長挨拶



墨田区シルバー人材センター会長の、田中邦友でございます。令和八年度定期総会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ご来賓の皆様には、公務ご多用の中をご臨席賜り、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

また本日、高齢就業会員の皆様に感謝状を贈呈できましたことを、大変うれしく思います。長年にわたり、豊かな経験と責任感をもって就業に励まれ、

当センターの発展と地域社会への貢献を支えてこられました皆様に、改めて深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、当センターは、就業機会の確保と会員の皆様の生きがいづくりの両立を目指して取り組んでまいりました。コロナ禍で一時減少した会員数は回復基調を維持し、昨年度末の会員数は一、五四〇人と、前年度から一人増加いたしました。また受託による収入額につきましても、請負事業が約六億三千三百三十八万円、派遣事業が約一千六百二十七万円となり、全体として増収を確保することができました。これもひとえに、会員の皆様の日頃のご努力、就業先の皆様のご理解、そして関係機関のご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

一方で、当センター会員の平均年齢は七七・二歳となり、会員の高齢化への対応は、これまで以上に重要になっています。

若い世代の入会促進、退会の抑制、会員一人ひとりの体力や経験、希望に応じた適正就業の推進、安全就業対策の一層の充実、待ったなしの課題であり

ます。特に、これからの季節に向けた熱中症対策、就業中・途上の事故防止、そして本年度から始まった新たな契約方法への円滑な対応に、役員及び職員一人丸となって取り組んでまいります。

また、私はこれからのシルバー人材センターの役割は、単に就業機会を提供することにとどまらないと考えています。仕事を通じて社会とつながり、健康を保ち、生きがいを実感し、地域に安心を広げていくことこそ、私たちの大きな使命であります。近年は、シルバー人材センターでの就業が、高齢者の健康維持やフレイル予防につながることを示されており、就業は収入を得る手段であると同時に、地域で役割を持ち続ける力でもあります。

今後は、従来の請負・派遣に加え、地域の見守り、子育て支援、一人暮らし高齢者支援、家事援助、さらにはデジタルに不安を抱える方々への支援など、地域課題の解決に結びつく仕事づくりに一層力を入れてまいります。そして、会員の皆様が安心して力を発揮できますよう、就

業開拓とマッチングの質を高めるとともに、AIも活用しながら、より効率的で信頼されるセンター運営を進めてまいります。シルバー人材センター制度は、五十年を超える歩みの中で、多くの先輩方のご尽力により育まれてまいりました。その原点は、健康で働く意欲と能力のある高齢者が、仕事を通じて生きがいのある生活を送り、活力ある地域社会づくりに貢献することにあります。そして、いまの時代においてなお一層重みを増していると感じております。

会員の皆様には、どうか安心を第一に、無理のない就業を心掛けていただき、それぞれの力を地域のため、ご自身の充実した暮らしのために生かしていただきたく存じます。私どもも、皆様が誇りと安心を持って活動できるセンターであり続けるよう、全力で努めてまいります。

結びに、会員の皆様の益々のご健勝とご活躍、ご来賓並びに関係者の皆様のご多幸を心から御祈念申し上げます、私の挨拶といたします。

名誉会長
墨田区長

山本 亨 様



代理
墨田区福祉部長 中山誠 様



皆様、こんにちは。墨田区福祉部長の中山でございます。

本来であれば、山本区長がご挨拶申し上げますところですが、本日は公務が重なっておりますため出席が叶わず、恐縮ではございますが、区長から預かりましたメッセージを代読させていただきます。

シルバー人材センターの皆様には、日頃から区政の各般にわたり多大なお力添えを賜り、厚

に十分ご留意いただきながら、無理のない範囲でご活躍を続けていただき、墨田区のさらなる発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本總會のご成功と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

祝電

墨田区議会議長 坂井ユカコ様より

お祝い

公益社団法人

墨田区シルバー人材センター

会長 様

墨田区シルバー人材センター
定期總會のご開催、誠にありがとうございます。

ご案内をいただきながら、あいにく他の公務のため出席が叶わず、誠に残念に存じます。

日頃よりシニア世代の皆様が地域の支えとして多方面で活躍されていることに心より感謝申し上げます。

本總會のご成功と貴センターのますますのご発展そして会員の

の皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

表彰式

議事に先立ち、当センターの高齢就業会員の表彰式が行われました。

高齢就業会員表彰

八十歳を超え、令和七年度中に就業された方々は次のとおりです。(敬称略)

在 原 彰	池 亀 実
石 川 雅 敏	岩 佐 淳 一
上 杉 芳 子	梅 沢 開 三
大 江 勝 利	大 塚 昌 弘
大 山 清	岡 田 八 重 子
奥 沢 勤	小 櫃 節 子
鎌 田 節 雄	神 谷 和 利
河 野 登 美 子	熊 野 陽 子
蔵 谷 清	小 島 恒 子
小 林 末 四 朗	小 松 輝 久
小 峰 照 男	佐 々 木 哲
佐 々 木 豊 子	澁 谷 卓 三
清 水 義 雄	新 城 彰
鈴 木 一 男	関 根 久 夫
高 橋 房 子	高 橋 フヂ
田 口 武 司	谷 初 子
津 内 口 清 一 郎	戸 野 塚 忠 雄
長 沼 八 千 代	西 嶋 貞 夫
二 瓶 和 子	野 村 啓 子
長 谷 川 章	畠 山 幸 子

蜂 谷 宥 子 浜 野 三 千 代

廣 田 久 美 子 広 田 稔

伏 見 清 芳 藤 森 亮 一

古 都 芳 子 邊 春 啓 子

星 野 勝 司 堀 田 一 郎

松 永 き よ み 松 野 弘 子

三 次 佳 子 宮 田 豊 告

村 上 伊 三 男 村 川 智 慧 子

村 山 里 子 本 宮 裕 子

森 田 茂 美 安 田 正 明

山 口 国 雄 結 城 春 子

横 山 勇 吉 崎 圭 子

吉 澤 正 明 脇 坂 治 久

仮議長選出

司会から定款第十六条により田中会長を選出しました。

議決権数の報告

仮議長から

当日の会員数千四百五十二名

出席会員数二百二十四名

委任状提出会員数五百九十二名

議決権行使書提出会員数百八十三名と報告があり、定款第十八条の規定により本總會は成立しました。

議長選出

会長一任の声により須田副会長を議長に選出しました。

監査報告

増田監事より令和七年度監査報告を行いました。

報告事項

関口常務理事より報告事項一(令和七年度事業報告)を説明いたしました。

議事

関口常務理事より第一号議案(令和七年度決算承認の件)、第二号議案(定款の一部変更の件)、第三号議案(理事五名選任の件)、第四号議案(監事一名選任の件)を説明いたしました。

いずれも賛成多数で可決されました。

閉会

戸根川会員より閉会の辞が述べられ、滞りなく總會が終了しました。



総務部会報告

令和八年度、総務部会が五月十八日(月)と六月十五日(月)に開催し、次の事項について検討を行いました。

- ・令和八年度補正予算について
- ・理事及び幹事候補者の推薦について
- ・總會の流れについて

安全管理委員会より

わたしのひとりKY活動

シルバー人材センターでは、会員一人ひとりが日頃の仕事の中で安全を意識し、それぞれの立場で「ひとりKY活動」に取り組んでいます。
ご活躍の会員さんの心がけをご紹介します。

堀井会員（マンション清掃）

私は作業の前後に道具の点検を行い、必要な物がそろっているか、傷みがないかを確認しています。作業後も、道具を元の場所に戻したかを見直しています。特に非常階段の掃除では、一つの作業に集中し、同時に二つのことをしないよう意識して、安全に取り組んでいます。
※「KY活動」とは、危険予知活動の事です。

◆熱中症対策について

熱中症対策グッズ購入を支援します！

熱中症対策グッズの購入費用最大千円をセンターが負担します。

【申請期間】令和八年十月末まで（予算がなくなり次第終了）

【申請手続き】

- 一、購入した物品を持参
- 二、レシートの裏に氏名を記入
- 三、物品とレシートを確認後、現金をお渡しします。

【熱中症対策グッズの例】

経口補水液・塩分補給飴・冷却ジェルシート・日傘・速乾冷却下着・携帯ファン・ネッククーラー

墨田区高齢者福祉課からの

お知らせ

毎年一回はチェックしましょう！

「すみだ体力チェックDAY」の参加者募集について

墨田区では、理学療法士による体力測定（握力、通常歩行速度、開眼片足立ち）、生活機能評価、フレイル予防ミニ講座、通いの場の紹介、個別相談を行う

います。ご自身の現在の状態をチェックし、早期発見・早期対応により、心と体の健康を維持しましょう！

日程 九月二十八日（月）
時間 午前の部（午前十時から正午まで）
午後の部（午後一時三十分から三時三十分まで）

会場 シルバー人材センター会議室

定員 三十名（先着）
募集期間 九月一日から二十一日まで

申込 午前の部又は午後の部をご選択の上、募集期間中に左記問い合わせ先へご連絡ください。

問合せ先

高齢者福祉課地域支援係

電話：03-5608-6178

離れて暮らすご家族も安心！

高齢者見守りICT機器導入費用助成事業について

家族等と離れて暮らす高齢者が、住み慣れた自宅で安心して

令和8年度 墨田区シルバー人材センター役員名簿

令和7年6月23日（50音順・敬称略）

役職名	氏名	備考
会長	田中 邦友	事務局長
副会長	須田 健義	
常務理事	関口 芳正	
理事	石川 茂	
理事	岡野 由香	
理事	小田 香	
理事	瀬戸井 淑子	
理事	高橋 晴三	
理事	武内 明子	
理事	辻井 直喜	
理事	角田 直昌	(外部)区福祉部長
理事	中村 誠子	
理事	中田 由利	(外部)区会計管理者
監事	増田 英樹	
監事	佐久間	



区ホームページ

詳細は区ホームページをご覧ください。

高齢者福祉課支援係
電話：03-5608-6168

申込先は、高齢者福祉課支援係（区役所四階）・高齢者支援総合センターです。オンラインでの申請も受け付けています。問合せ先

生活できるように、ICT（情報通信技術）を活用した見守り支援機器の導入初期費用を最大一万円助成する事業を令和八年六月一日から開始しました。助成対象機器は、温度・湿度・人感センサー等を搭載した七機種です。対象は、墨田区に住民登録があり現に居住している方で、満六十五歳以上の一人暮らしの方または同居者が高齢、障害等により見守りが必要な方です。

自転車安全運転講習会のお知らせ

毎年、自転車事故発生件数が多い中、基本的な交通ルールを守ることを目的とした自転車安全運転講習会を向島警察署の協力のもと左記の通り開催いたします。

奮ってご参加ください。

記

開催日 九月二十九日（火）

受付 午後一時三十分～

開始 午後二時～

会場 センター会議室

内容 実技講習

シミュレーター体験

バス運転席からの死角

の確認

定員 三十名

締切 九月十八日（金）

【申込方法】締切日までに電話にて事務局担当土屋・中田宛へ申し込んでください。申し込み多数の場合、抽選で決定します。



作品展の出品者を募集します！

開催日 令和8年10月21日（水）～10月25日（日）まで

会場 すみだ生涯学習センター展示ギャラリー（1階）

申込 10月1日（木）から10月19日（月）までに事務局へ

※作品は開催初日に会場へお持ち込みいただき、最終日にお引き取りいただきます。

※作品の出品（出品数に限らず）は、ポイント付与が2ポイントです。



シルバー人材センター事務局 TEL：3616-5048 担当 波多



生田目 未吉

請負事業

事業実績

（令和 8 年 4 月分～ 6 月分）

月 分	会員数	受託件数	就 業 人 員			契 約 金 額				
			実人員	延実人員	延日人員	会員業務委託料 及び配分金	材料費等・他	事 務 費	計	前年度比
4 月分	人 1,531	件 532	人 810	人 1,244	人 10,964	円 48,988,052	円 763,932	円 4,651,502	円 54,403,486	% 106.2
5 月分	1,454	550	812	1,340	10,434	50,679,006	567,337	5,700,881	56,947,224	104.9
6 月分	1,449	569	816	1,384	11,285	51,276,668	975,992	4,647,248	56,899,908	102.7

法人賛助会員名簿 (敬称略)

墨田区シルバー人材センターの目的に賛同し、事業に協力して下さる法人賛助会員の方々です。

東信用組合 寺島支店
 東信用組合 本所支店
 東信用組合 本店
 株式会社 いずみ
 有限会社 泉屋
 税理士法人 板橋会計事務所
 岩本精機 株式会社
 株式会社 岡本工務店
 沖山仁土地家屋調査士事務所
 株式会社 片岡屏風店
 株式会社 山平屋
 株式会社 環境整備
 関東合成工業 株式会社
 有限会社 キタムラ
 有限会社 三栄螺子製作所
 三葉不動産 株式会社
 社会福祉法人 みんなのおうち
 宗教法人 正福寺
 宗教法人 白鬚神社
 宗教法人 聖徳寺
 株式会社 すみだす
 医療法人社団 隆靖会 墨田中央病院
 株式会社 墨田屋商店
 墨田幼稚園
 総合商社ベンキョウドー 株式会社

東京東信用金庫 吾嬬支店
 東京東信用金庫 押上支店
 東京東信用金庫 錦糸町支店
 東京東信用金庫 駒形支店
 東京東信用金庫 隅田支店
 東京東信用金庫 本所支店
 東京東信用金庫 本店
 東京東信用金庫 八広支店
 東京東信用金庫 両国支店
 株式会社 富澤鉄工所
 株式会社 中島鉄工所
 バキュームモールド工業 株式会社
 日の丸不動産 株式会社
 富士自動車 株式会社
 有限会社 藤浪製作所
 株式会社 フルタ
 株式会社 平和堂
 株式会社 ホンダ地所
 丸源飲料工業 株式会社
 ミツワ交通 株式会社
 公益社団法人 向島法人会
 有限会社 山一工業
 有限会社 裕和工業
 株式会社 凌雲物流

令和8年度事故一覧表

傷害事故の内容

発生日 時刻	性別	年齢	発生状況
5月28日 (木) 8:30	女	81	マンション正面玄関扉を開けた状態で、ドアの縦枠を掴んで扉ガラスの拭き掃除を行っていたところに、強風で扉が閉じて扉と縦枠に左手が挟まれた。
6月23日 (火) 14:45	女	81	ホワイエから階段を降下し、トイレ出入口に向かった。階段とトイレ出入口の間にも階段が1段有り、そこに気が付かずに歩いて転落した。左ももを床に打ち付けて骨折した。

賠償事故の内容

5月28日 (木) 12:00	女	84	応接テーブル上の新聞紙の後片付け中、コーヒーが入ったコーヒーカップに触れて絨毯にコーヒーをこぼした。コーヒーの染み取りに失敗した為、後日漂白剤を使用した。結果、絨毯に色落ちと変色のまだら模様が残った。
-----------------------	---	----	--

公益社団法人 墨田区シルバー人材センター

公式ロゴマーク 完成のお知らせ

地域と働き手を繋ぐ、新しいシンボルマークの誕生



— シンボルマーク —

一本のリボンをモチーフにハートの形を描くことで、
地域に支えられながら活動するシルバー人材と、
その活動によって支えられる地域とのつながりを象徴しています。

リボンの両端が重なることで、自立した一人ひとりの支え合いから生まれる
活動・交流・その循環を表現しています。

● デザインコンセプト

1 思いやり・循環・繋がり

一本のリボンがハートの形を描くことで、
地域とシルバー人材の絆を象徴しています。

2 地域と働き手を表す色と形

リボンの藍濃の色・左右の形が、地域（左）と
働き手（右）を表し、互いの個性と役割を示します。

3 自立と支え合いの循環

リボンの両端が重なることで、自立した一人ひとりが
支え合い、活動が循環する様子を表現しています。

思いやり、循環、繋がりを表す
ハートの形

藍濃の色、左右の形は
地域と働き手を表す



適度な重なりでそれぞれの自立と繋がり表現

コンセプトイメージ

公益社団法人 墨田区シルバー人材センター

〒131-0044 東京都墨田区文花1-32-1-101 | TEL03-3616-5048

シルバー会員向け各種教室



スマホパソコン相談会

・解消！スマホの悩み
・パソコンのトラブル解決、
インターネット検索・SNS
メール・マップなど、わからな
い事は気軽にどうぞ

◎Smile to Smile や東京アプリの
登録のお手伝いも致します。

開催日 十月六日・十三日
二十日・二十七日
十一月十日・十七日
二十四日

十二月一日・八日
十五日の火曜日

時間 午前九時三十分～
十一時三十分

会場 センター会議室

申込 予約不要・当日参加可

スマホ体験コーナー併設

これからは就業でもスマホを
活用する機会は増えてきます。

「そろそろスマホに」

まずは電源の入れ方から実際
にスマホに触れてみましょう。

パソコン教室

秋期講座を十月から十回の予
定で水曜日に開催いたします。

・前半はウインドウズパソコン
の基本操作とブラウザなどソ
フトの設定と使い方。

・後半はマイクロソフト・オフ
イスを中心に、目的に合わせ
て操作・入力できるように学習
します。

最近のオフィスに標準搭載さ
れるようになったパワーポイ
ントを使ってみましょう。L
INEに直接表示できる出力
も可能です。プレゼン資料だ
けでなく案内状や年賀状も作
ってみましょう。

パソコン初心者には別メニ
ューで一对一でのサポートも可
能です。

開催日 十月七日・十四日
二十一日・二十八日
十一月十一日・十八日
二十五日

十二月二日・九日
十六日の水曜日

時間 午前九時三十分～
十一時三十分

会場 センター会議室

定員 二十名
締切 九月四日(金)

【申込方法】 申込みフォームま
たは往復ハガキでお申し込みく
ださい。申込みフォームの場合は、
参加可否を Smile to Smile で
お知らせいたしますので、必ず
ご登録の上、入力をお願いしま
す。往復ハガキの場合は、往信
に郵便番号・住所・氏名・ふり
がな・会員番号・電話番号を、
返信に郵便番号・住所・氏名を
明記してシルバー人材センタ
事務局パソコン講座係宛にお申
し込みください。
※申し込み多数の場合抽選で決
定します。



申込みフォーム



Smile to Smile

すみだ花体操教室

墨田区が区民の健康維持・促
進を目的に作られた「すみだ花
体操」。毎回ご好評を頂いてお
ります。今回、十月から開催予
定の秋期講座を募集いたします。
教室では、滝廉太郎の『花』
に合わせて体操を致します。更

にストレッチ・健康体操・メタ
ボ体操・リズム体操などを取り
入れて楽しみながら認知症予防
や健康づくりをしていきます。
男女会員奮ってご参加下さい。

開催日 十月二日・九日
十六日・二十三日
十一月六日・十三日
二十日・二十七日
十二月四日・十一日
各金曜日の十回

時間 午前十時～
十一時十五分

会場 センター会議室

費用 無料

定員 三十名

締切 九月十一日(金)

【申込方法】 申込みフォームま
たは往復ハガキでお申し込みく
ださい。申込みフォームの場合
は、参加可否を Smile to Smile
でお知らせいたしますので、必
ずご登録の上、入力をお願いし
ます。往復ハガキの場合は、往信
に郵便番号・住所・氏名・ふり
がな・会員番号・電話番号を、
返信に郵便番号・住所及び氏名
を明記してシルバー人材セン
ター事務局花体操教室係宛にお
申し込みください。

※申し込み多数の場合、抽選で決定します。



申込みフォーム



Smile to Smile



俳句

枝豆や

麦酒の泡の

こぼれけり

藤井 末治

鯉のぼり

千匹揃って

タワー下

神谷 和利

川柳

髪シルバー

仕事シルバー

席シルバー

岩立 安巨

AI(人口知能)コーナー

すでにご存知のことと思いますが、「対話型AIチャットシステム」が当センターに導入されています。これは全国のシルバー人材センターとしては、初となる画期的な試みです。

また、この対話型AIチャットクターについては、当センターの関口事務局長のインタビューも掲載されていますので、ぜひご覧ください。



関口事務局長のインタビュー

ひとことでAIと言っても、まだ不慣れで苦手意識を持っている会員の方々もいらっしゃると思います。そこで、「今日の天気は?」、「今日は何の日?」、「墨田区内のおすすめスポットは?」、「墨田区内で人気のグルメは?」等々、当センターへ立ち寄った際には、気軽に話しかけてみてください。そして少し慣れてきたら、ご自身の健康管理や趣味・娯楽とかを探ってみ

たらいかがででしょうか。よろしくお願い致します。

編集後記

季節の移ろいを感じる今日の頃、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

シルバー人材センターは、働く喜びや仲間との交流を通して、生きがいづくりと地域づくりを支える場です。

本誌が会員の皆様同士のつながりを深め、新たな活動へのきっかけとなれば幸いです。

さて、このたび編集後記を担当することになり、試しにチャットGPTに書き方を尋ねてみたところ、前記のような文章が返ってきました。流石はAI、良くできています。

AI時代が到来し、昭和真っ只中の私としては「なんだかやりにくい時代になったなあ」と感じていましたが、使い方を教わってみると、これが実に便利。花の写真を送れば名前を教えしてくれる。英文はすぐに翻訳してくれる。健康診断書の写真を読み取って、結果を丁寧に解説

してくれることもあります。まだ使ったことのない方は、ぜひ一度触れてみてはいかがでしょうか。思いのほか役に立つかもしれません。

武内

感謝を込めて

長年にわたり、会報誌の印刷・製本にご尽力いただきました有限会社一力印刷所様が、今回の会報誌を以って最後となりました。これまでの厚情に心より御礼申し上げます。常に丁寧なお仕事で本会の活動を支えていただきましたことに、深く感謝致します。

広報部会一同

編集・発行

公益社団法人
墨田区シルバー人材センター

〒131-0044

墨田区文花 1-32-1-101

電話 03-3616-5048

<https://webc.sjc.ne.jp/sumida/>

印刷所 (有)一力印刷所